



西大寺高祖堂、経蔵(輪蔵)、仁王門、石門、鐘楼門

指定区分	国登録有形文化財(建造物)
読みかた	さいだいじこうそどう、きょうぞう(りんぞう)、 におうもん、いしもん、しょうろうもん
所在地	岡山市東区西大寺中
登録年月日	令和1年9月10日
解説	高祖堂は、装飾を控えた格式高いつくりの三間堂(さんげんどう)。 経蔵(輪蔵)は、平面六角形の建物の内部に八角輪蔵を据え付けた貴重な遺構。 仁王門は、精緻な大工技術を駆使した県下最大級の楼門。 石門は、国内最大規模を誇る竜宮造(りゅうぐうづくり)の楼門で、岡山県の石造技術の高さを示す。 鐘楼門は、国重要文化財の梵鐘を吊るしていて、江戸中期の境内の建築形式を伝える遺構。
アクセス方法	JR山陽線西大寺駅から徒歩15分
公開状況	常時公開
設備	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <small>駐車場</small>  </div> <div style="text-align: center;"> <small>トイレ</small>  </div> </div>
備考	

きつずページ

していくぶん (指定区分)	国登録有形文化財(建造物)
ぶんかざいめい (文化財名)	西大寺高祖堂、経蔵(輪蔵)、仁王門、石門、鐘楼門
よみかた	さいだいじこうそどう、きょうぞう(りんぞう)、 におうもん、いしもん、しょうろうもん
しょざいち (所在地)	岡山市東区西大寺中
とうろくしたひ (登録した日)	令和1年9月10日
せつめい	国指定の重要無形民俗文化財である西大寺会陽(さいだいじえよう・はだか祭)で知られる西大寺にある建物です。境内には、高祖堂、経蔵(輪蔵)、仁王門、石門、鐘楼門があります。鐘楼門には、国指定の重要文化財の鐘が吊(つ)るされています。